

2024年
11月

薬剤部通信

薬剤師の活動や参加イベント情報などを
お伝えしていきます！

見てね！
めめ



薬剤科ゼミ(月に1回開催)



消毒薬は、医療機関において医療器具や生体に対して適応に応じて使用されておりますが、高水準、中水準、低水準と適応となる微生物により分類されており、用途に応じて適切な選択をしなければなりません。また、消毒薬は使用濃度、使用温度、使用時間などの使用状況によっても影響を受けるため使用

法についても注意が必要であり、薬剤師が医療機関内での使用目的を把握し必要に応じて適切なアドバイスを行うことが重要となります。(大堀)

オレンジカフェで説明を行いました！



オレンジカフェとは、認知症の人やその家族、介護や福祉の専門職など誰でも気軽に集える場所です。参加者同士で情報交換や勉強会などを行っています。今回は薬剤師から「薬とサプリメント」についてお話ししました。薬もサプリメントも正しく使用することが大切です。(中村)

竹田大運動会(院内運動会)に参加しました！



今回初めて運動会実行委員として参加させて頂き、いろいろな競技に出ていい時間を過ごせました。薬剤部のチュロスとフランクフルトも評判で良かったです。来年はもっといろんな競技に参加したいと思いました。(峯岸)

薬剤部はチュロスとフランクフルトの模擬店を出店しました。売上No.1となる売れ行きで、チュロス屋さんになりたいという夢が叶った日でした。(酒井)

認定合格、学会初参加



★2年目／波多野

初めて抗菌薬の化学療法学会に参加しました。興味がある分野でしたが、知識が浅い事が多く、学びの多い3日間でした。これから抗菌化学療法認定、感染制御薬剤師の資格取得に向けて、努力していこうと思います。

★2年目／武石

パーキンソン病患者の診療や介護などに関わる他職種の方と研修会に参加しパーキンソン病療養指導士の資格を取得しました。これからも多職種と連携しながらパーキンソン病患者の支えになれるよう努力していきます。

Cardio-Renal-Metabolic Conferenceで登壇しました！

京都で開催されたCardio-Renal-Metabolic Conferenceで登壇して参りました。テーマは心不全で循環器内科メインの会合でしたが、がん化学療法領域の薬剤師としてPBPMIによる薬剤性心不全の早期発見、地域医療情報連携ネットワークを活用した保険薬局薬剤師との連携について講演しました。Onco-Cardiologyの重要性について参加者と改めて共有でき、有意義でした。(河原)

第21回福島県乳がん研究会で発表しました！

『薬剤師外来における診察前処方支援システムの構築』の演題で発表してきました。医師の業務を効率化するために、薬剤師へのタスクシフト・シェアでは事前に取り決めたプロトコルに沿って行う業務や医師への処方提案等の処方支援が挙げられています。当院では化学療法を実施する患者さんを対象に、診察前に薬剤師が面談を行い、処方支援を行っています。今回は44名の乳がん患者さんを対象に後方視的に検討した結果を発表してきました。今後もタスクシフト・シェアを推進し、患者さんの治療に貢献できるようチーム一丸となって取り組んでいきたいです。(香内)